



人とのつながりは、「地域のお宝」であり、お互いに顔の見える関係から始まり、いつの間にか支え合いへと発展していきます。趣味の仲間やご近所づきあいなど、地域の何気ない活動も5年後・10年後の人生を豊かにする大切な糧となります。ぜひ、あなたが今持っているつながりを、「支え合い活動」として意識してみてください。今回は、尾島一丁目で開催された「桜を愛でる会」をご紹介します。

桜を愛でる会

尾島一丁目



尾島地区

令和8年3月29日(日)午後4時から、雷電神社および一丁目会館において「桜を愛でる会」が開催されました。自治会、長寿会、育成会、隣組長、神社総代が中心となり、準備・運営が行われました。開催のきっかけは、町内の役員会が桜を眺めていた際に、地域住民全体で交流できる場を設けたいという思いを共有したことから企画されました。

平成21年に第1回目が開催され、その後14年間中断していましたが、令和5年に再開し、今年で5回目の開催となります。当日は全体で70名が参加し、一丁目では世代を超えた交流が生まれるなど、地域にとって大切なつながりを深める機会となりました。



多世代が集う交流の場となり、地域のつながりづくりに役立っています。顔を合わせる機会を重ねることで、地域のつながりは着実に深まっていると感じています。今後も「桜を愛でる会」を継続していきたいと思います。

区長代理 権田 博義さん

地域のお宝発見 ～ 太田市生活支援体制整備事業 ～

参加者の皆さんにお話を伺いました。



今年で5回目となる「桜を愛でる会」が、今年も開催できたことを大変嬉しく思います。一丁目の世代間交流の場として、今後も地域で協力しながら継続していきたいと考えています。

また、多くの方々にご参加いただけたことを嬉しく感じています。

尾島町元区長 二木 明さん(写真左)
一丁目長寿会 会長 矢作 正夫さん(写真右)

区長在任中の平成21年に桜を愛でる会を開催しました。また、雷電神社の総代も務めています。令和5年から再開でき、地域の子どもたちが参加してくれることは、世代間交流にもなり嬉しいです。



神社総代 井上佳久さん

菅原さんご家族



2016年から一丁目に住んでいます。地域の行事は、ご近所の皆さんと知り合い、つながりを深められる大切な機会だと感じています。これからも家族で積極的に参加して、地域の皆さんとの交流を大切にしていきたいと思っています。



check 尾島一丁目では、「桜を愛でる会」が4年にわたり継続して開催されており、地域行事として定着してきました。この行事は住民同士が自然と交流できる機会となっています。こうした交流を今後も継続していくことで、地域活動の活性化につながり、人と人とのつながりを深める一助になっていくと感じました。

Instagramはこちら！



○お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208

過去の記事はこちらから

